

2学年便い 6月


No3 H24.6.1

1学期も残すところ今月と来月となりました。とても早いものです。衣替えは6月1日からです。前後1週間を移行期間とし夏服・冬服、気温に合わせてどちらかを着用してください。その日の気温に合わせて制服を選んで下さい。

6月の行事予定

1日(土)	衣替え ST・S 法政大学説明会	 <p>PTA 総会風景</p>
6日(水)	1・2年進学講演会	
7日(木)	衣替え移行期間終了 検尿・歯科検診	
13日(水)	進路希望調査	
27日(水)	期末考査	
30日(土)	30日まで	

7月の主な行事予定

2日(月)	評議委員会 無遅刻・無欠席強化週間 7日まで	 <p>PTA 総会新任教員紹介</p>
4日(水)	野球応援練習(5・6時間目) B日課 防災訓練	
5日(木)	野球応援練習(3・4時間目)	
20日(金)	終業式	
23日(月)	三者面談・夏季課外	
30日まで	31日まで	

ケータイ安全教室報告(1・2年A・Bコース対象)



5月2日に1・2年生のA・Bコース対象にケータイ安全教室が行われました。講師は茨城メディア教育指導員の野村 武功先生が約70分ビデオと講話をしていただきました。

内容は携帯電話の歴史・機能からケータイを良い点・悪い点を説明していただきました。次に個人情報の取り扱いなどの注意点をお話ししました。ビデオではケータイのいじめや、ネットの恐ろしさなどを知るビデオでした。

最後に書き込んだものは永久に消せないという言葉が印象的でした。

レディネステスト報告

5月9日(水)にレディネステストを行いました。自分自身を知るテストです。後ほど結果が返されますので、良くみてこれから進路選択する際の材料にして下さい。

中間考査報告

定期考査が5月16日(水)～18日(金)に行われました。結果はいかがでしたか。良かった人・悪かった人様々だと思いますが、結果だけにとらわれず、出来なかった問題のフォローがとても大切だと思います。

今月は期末考査(27日～30日)もあります。計画的に学習し、次も良い結果が出るよう頑張ってください。

講演会報告



5月19日(土)に作家・東洋思想家である境野勝悟先生の講演がありました。演題は「日本人のころ～自然のころに学～」で、1時間30分間にわたって行われました。

境野先生は両手を広げて満面の笑みで体育館に登場され、久しぶりに会う明秀生に明るく挨拶されていました。

今回の講演では主に、欧米人と日本人の違いからそれぞれの精神を学び、自分自身のことについて深く考えるという内容でお話が展開されました。境野先生によると、人の幸福には自分自身についての気づきが必要不可欠であるということから、まず日本人の精神を、『松竹梅』を例に挙げて説明されました。

日本人は松の枝のように自己改革を遂げ、竹の空洞のように人の考えを聞き入れることができるといったお話は、生徒にとってとても理解しやすいものではないでしょうか。最後に境野先生は「根性をもってどんなに辛くても踏んばること」、そして「やる前からできないと音を上げないこと」を生徒たちに強調されました。

PTA総会報告



5月19日(土)にPTA総会が開催されました。1時間目は、授業参観でした。

その後、境野先生の講演会がありました。

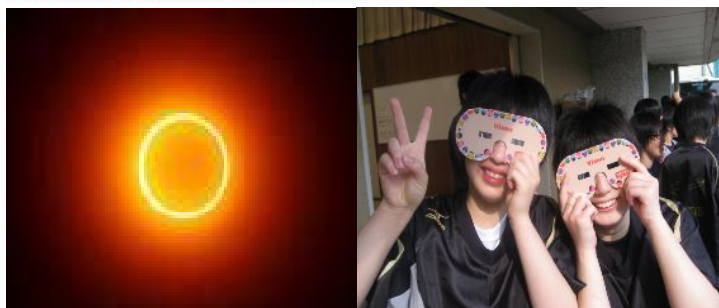
その後、PTA総会が行われました。内容は、活動報告や予算関係の内容が進められました。また、新旧役員のそれぞれの紹介もありました。

その後、学年PTA・学級懇談が行われました。

学年PTAでは各先生の自己紹介や進路についての説明がありました。

その後はクラス懇談会が新担任とフランクに懇談できたのではないのでしょうか。

金環日食観察会報告



5月21日(月)に金環日食観察会が本校で行われました。当初予定人数は70人位でしたが飛び入り参加OKでしたので倍以上の人数が朝7時頃から集まり、金環日食を観る事が出来ました。金環日食は太陽と月の大きさと距離が約400倍違い、

それらが一致することで観られる自然現象です。それらが日本と一直線に一致する奇跡の天体ショーです。これはまさに奇跡の現象です。天気が心配されましたが、生徒の皆さんと一緒に観られたのも良かったと思います。日本でまた、観れるのは200年後だそうです。

2030年6月1日北海道で金環日食が観られるそうです。(晴れた場合)

生徒総会報告



5月25日(月)の5、6時間目に、体育館において生徒総会が行われました。内容は昨年度の活動報告および収支決算報告と今年度の活動計画および予算案の審議が中心でした。皆さんの納めている生徒会費がどのように使用されているのか、生徒会本部や各委員会の年間活動はどうなっているのか理解できたでしょうか。人ごとではなく皆さんの皆さんのための皆さんのための自治活動です。意識を高く持ってください。

進路バス見学会報告



5月23日(水)に進路別バス見学会が実施されました。1・2組は筑波大学と茨城県立医療大学、3組は青山学院大学と明治大学、4組は東京電機大学と東洋大学、5・6・7組は流通経済大学と常磐大学または八文字学園へそれぞれキャンパス見学に行きました。

生徒たちは何よりもキャンパスの設備に感動していました。普段授業をする広々とした教室、実験や実習を行う研究室、充実した書庫を持つ図書館や友達との触れ合いが楽しめる学生ラウンジなど、高校にはない環境に生徒たちは何よりも興味津々でした。

学生食堂で昼食をとることのできた生徒もいて「キャンパスライフって楽しい!」と思いながら生き生きと見学している様子が伺えました。

次年度はいよいよ本格的な受験が始まります。進路目標ががはっきりしている生徒にとっては「志望校に合格できるように、改めて熱心に学習に励まないといけない」と背中を押されたようでした。まだ具体的な進路が定まらない生徒にとっても「これから真剣に進路と向き合わなければいけない」という気持ちになり、どの生徒にとっても進路意識を高める上で非常に有意義な一日になりました。

芸術鑑賞報告



5月29日(火)の午後、体育館にて芸術鑑賞会が実施されました。

この鑑賞会のために、東京都中野区から東京演劇集団「風」がお越しくださり、『肝っ玉おっ母とその子供たち ―あとから生まれてくる人たちに―』という演劇が上演されました。舞台は17世紀のヨーロッパ、「肝っ玉おっ母」と呼ばれるアンナが3人の子供たちを抱えて、商売をしながら戦争をくぐり抜けます。どんな困難にも屈せず、明るく強く生きようとするアンナの姿に生徒たちも励まされた様子で、演劇をじっと見つめていました。また、演劇の終盤で投げかけられたメッセージ、「あとから生まれてくる人たちに」にはこれからの時代を担う人々への想いが込められており、生徒たちの心にも強く響いたようでした。今後またの芸術鑑賞会の機会に、『風』の講演を観ることができることを楽しみにしています。

